

2023 年度個人研究報告テーマ一覧

2023 年度個人研究報告テーマ一覧

国語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
有木 大輔	①高校生のための漢詩づくり指導法	「中華書局編集部編『詩詞曲語辞典』に見る唐詩の特徴的な用法について(7)」(『東京学芸大学紀要人文社会科学系 I』75集 2024.01)	
	②日本漢文の句法研究		
杉村千亜希	①中古文学作品の教材化について	全国国立大学附属学校連盟高等部会研究大会	大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎
	②文法学習の指導法について	国語部会口頭発表	(令和5年10月13日・14日)
関口 隆一	①川端康成の評論の研究		
	②現代評論の教材化の研究		
千野 浩一	①古典の導入教材のあり方		
	②近世文学作品の教材化		
	③近現代の創作物・サブカルチャーにおける古典の影響		
東城 徳幸	①近・現代文学とその教材化の研究		
	②中高一貫校の特質を活かした国語教育		
西山 明浩	①日本語学と日本語史の観点による古文指導について		
	②古文作文を通じた古典文法学習		
森 大徳	①演劇的活動を取り入れた単元開発		PAVLIC「先生のためのコミュニケーションWS体験会～教育現場における演劇の使い方～」・筑波大学附属駒場中・高等学校(2023年8月20日,21日)
	②中学から高校への移行期を対象とした、ノンフィクションの読書指導	・日本国語教育学会全国大会 大学部会 シンポジウム「自立した読者を育てる読書指導」シンポジスト ・福井県高等学校教育研究会国語部会 秋期研修会 講師	・日本国語教育学会全国大会, 筑波大学附属小学校(2023年8月11日) ・福井県立図書館(2023年12月5日)
	③現代評論を横断的に読む試み	全国高等学校国語研究連合会 第56回研究大会山梨・東京大会 研究授業・研究協議会	全国高等学校国語研究連合会 第56回研究大会 分科会・筑波大学附属駒場中・高等学校(2023年11月24日)

社会科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
小佐野浅子	①グローバル日本古代史	駒場論集第 63 集	
	②歴史と文学から考える中世社会		
	③分離しない「文化史」		
山田 耕太	①新科目「歴史総合」の実践と「日本史探究」の授業構想		
	②生徒の「問い」を組み込んだ中学歴史の授業		
	③東アジアの視点で歴史学習を考える	日中韓三国共通歴史教材第 3 期 分担執筆	
早川 和彦	①新科目「歴史総合」の実践と「世界史探究」に向けての調査・研究	「これまでの授業を「世界史探求」に読み替えよう-アンボイナの日本人傭兵」の授業を例として『歴史地理教育』2023 年 9 月号	歴教協全国大会 (2023. 8. 10-8. 11) 全歴研大会 (2023. 7. 27-7. 28) 高大歴研大会 (2023. 8. 5-8. 6)
	②植民地期朝鮮における農村振興運動で要請された(学校)教育の役割	「植民地教育史研究通信」第 73 号	日本植民地教育史研究会第 第 49 回定例研究会 (2023. 6. 24)
関口 岳	ニュースから考える多様な視点		
	世界の諸地域における社会問題を考察する		
	水俣のおかれている現状	全附属高校部会 大教大天王寺 (2023. 10. 13)	水俣市(2023. 8. 22~8. 25)高 2 課題研究引率
宮崎 大輔	①原子力発電からはじめる社会問題の探究	地理教育 2023 年第 51 号	
	②新課程の社会科授業をいかにつくるか		
安藤 嵩輝	①「公共」における大項目 A と大項目 B との接続を明確化した授業の構想と実践		日本公民教育学会 (6. 11@埼 玉大)
	②「公共」と接続した新課程「倫理」「政治経済」の授業の構想		
	③熟議民主主義における学校教育の意義		
山本 智也	①「公共」大項目 A (公共の扉) を生かした主題学習	共著『新科目「公共」「公共の扉」 を生かした 13 主題の授業事例集』 (清水書院)	
		新潟県高等学校教育研究会 地 歴・公民部会 講演	新潟明訓高等学校 (11. 28)
	②社会系科目としての「倫理」の意義		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
山本 智也	③政治的リテラシーを育成する授業の構想		
	④「特別の教科 道徳」の教材開発	日本倫理道德教育学会 第8回大会シンポジウム「道徳教育と倫理教育からみた「現代的な課題」を扱う授業づくり」司会・コーディネーター	オンライン

数学科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
薄井 裕樹	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第63集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発－中高6カ年から大学へ(2024. 3. 31)	・全国算数・数学教育研究(青森)大会(8/9, 10)
	②高校における数学Iの教材の開発・深化		・SSH 数学科教員新潟研修会(8/29)
	③中学における代数分野の教材の開発・深化		・本校第50回教育研究会(11/18)
	④ICTを活用した効果的な指導法の研究		
須田 学	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第63集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発－中高6カ年から大学へ(2024. 3. 31)	・全国算数・数学教育研究(青森)大会(8/9, 10)
	②高校における解析教材の開発		・SSH 数学科教員新潟研修会(8/29)
	③中学校における幾何教材の開発		・本校第50回教育研究会(11/18)
	④ICTを利用した教材の開発		
須藤 雄生	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第63集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発－中高6カ年から大学へ(2024. 3. 31)	・全国算数・数学教育研究(青森)大会(8/9, 10)
	②再帰の考えへの着目をうながす教材の研究		・SSH 数学科教員新潟研修会(8/29)
	③小学校～高等学校の接続を重視した初等幾何の教材開発		・第64回全附属高等学校部会教育研究大会(10/13)
	④複素数平面上の変換に関するICT活用教材の研究		・本校第50回教育研究会(11/18)
町田多加志	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第63集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発－中高6カ年から大学へ(2024. 3. 31)	・SSH 数学科教員新潟研修会(8/29)
	②取り組みやすい試験問題の構成の研究		・本校第50回教育研究会(11/18)
	③空間図形の新しい見方の研究		
	④理解を助ける教具の研究		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
三井田裕樹	①数理統計学に繋がる中等教育の教材の開発・研究	・本校論集第 63 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発ー中高 6 カ年から大学へ (2024. 3. 31)	・SSH 数学科教員新潟研修会 (8/29)
	②中学校での幾何指導の研究		・本校第 50 回教育研究会 (11/18)
	③数値実験を用いた統計学教材の研究		
	④高等学校教育での線形代数指導の研究		
森脇 雄	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 63 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発ー中高 6 カ年から大学へ (2024. 3. 31)	・SSH 数学科教員新潟研修会 (8/29)
	②高校における解析分野の教材の開発・深化		・本校第 50 回教育研究会 (11/18)
	③数学的思考を育てる作問の研究		
	④数学的活動を活性化させるための指導の研究		
吉崎 健太	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 63 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発ー中高 6 カ年から大学へ (2024. 3. 31)	・SSH 数学科教員新潟研修会 (8/29)
	②高校における解析分野の教材の開発・深化		・本校第 50 回教育研究会 (11/18)
	③数学的思考を育てる作問の研究		
	④不等式に関する数学的な見方の指導法の研究		

理科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
今和泉卓也	①理数探究基礎の在り方を広げる		物理教育研究会定例会(麻布高等学校), 2023. 6. 3 物理教育研究会 夏期研究大会(宮城教育大学), 2023. 8. 8-9 2023 年度日本物理教育学会年会 第 39 回物理教育研究大会 (新潟明訓中学校・高等学校) 2023. 8. 11-12 物理教育研究会定例会(麻布高等学校), 2023. 11. 25

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
今和泉卓也	②1to1 時代における生徒実験の開発	今和泉卓也, 「自由ベクトルと束縛ベクトルを教えてみたらよかったこと」 物理教育研究会 夏期研究大会(宮城教育大学), 口頭発表, 2023. 8. 8-9 今和泉卓也, 「『ベクトルって動かしていいの?』自由ベクトルと束縛ベクトル~ベクトルを動かして説明する具体例~」 物理教育通信, 194, 29-36 「アプリを活用した探究的な実験の紹介」 NPO 法人理科カリキュラムを考える会 2023 年度冬季シンポジウム兼第 25 回全国大会(国立オリンピック記念青少年総合センター), 招待講演, 2024. 1. 7-8	
	③物理における数値計算の活用	今和泉卓也, 「1to1 活用(数値simulation)で生徒が偶然適用するsymplectic 数値積分法」, 2023 年度日本物理教育学会年会 第 39 回物理教育研究大会(新潟明訓中学校・高等学校) 口頭発表, 2023. 8. 11-12	
真梶 克彦	①高3 物理グループ別実験の開発と実践		2023 年度日本物理教育学会年会 第 39 回物理教育研究大会(新潟明訓中学校・高等学校) 2023. 8. 11-12
	②理論と実験を結びつける「電磁気分野」の教材開発		
黒田 圭佑	①生徒の探究心を引き出す実験教材の開発		
	②探究のサイクルを生み出す授業展開の検討		東京学芸大学先端教育人材育成推進機構主催 高校探究プロジェクト「化学授業づくりワークショップ」 23. 10. 6 (金) : オンライン
	③「考えながら学ぶ」有機化学および無機化学分野の授業展開の検討		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
吉田 哲也	① 中学の学習段階における探究活動の在り方		化学工学会 2023/08/01 オンライン
	② ChemDraw を活用して有機化合物の反応を視覚的に理解させる教材の開発		SCN 日本 2023/0610/1014
	③ 理数探究基礎を活用した探究活動の在り方		東京都理化教育研究会実験 実技講習会 2023/1021
宇田川麻由	①生態学分野の実験・実習教材の開発		
	②探究のサイクルを回す生徒実験・課題研究の在り方		
	③ゲノム情報を活用した教材の開発	「イネ Waxy 遺伝子の変異によるコメ品種の多様化をPCR法と試食で理解する実験教材」宇田川麻由 日本生物教育会第77回全国大会大阪大会 口頭発表 ○内山智枝子・宇田川麻由・青木翔太・深谷将・武村政春「イネの胚乳を題材とした突然変異のパターンを学ぶ実験教材の開発」生物教育, 64(3), 177-184	日本生物教育会第77回全国大会(近畿大学 2023. 8. 9-10)
内山智枝子	①変異を題材とした教材開発	○内山智枝子・宇田川麻由・青木翔太・深谷将・武村政春「イネの胚乳を題材とした突然変異のパターンを学ぶ実験教材の開発」生物教育, 64(3), 177-184 内山智枝子「イネの『遺伝子の違い』と『形質の違い』を実感する手動ら実験」日本生物教育会 論文 金賞	
	②ウイルスを題材とした教材開発と授業設計に関する研究	科研費(奨励研究)23H05045 高等学校生物における環境ウイルスを題材とした実験開発及び授業デザイン研究 ○内山智枝子・武村政春 「環境ウイルスを題材とした学習プログラムと PCR 実験プロトコルの開発」日本生物教育学会全国大会、口頭発表、2024. 1. 5-7	日本生物教育学会第108回全国大会(神奈川大学 2024. 1. 5-7)

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
内山智枝子	③探究スキルを育むミニレッスンの設計	内山智枝子「植物を観察する視点を育む」日本生物教育会第77回全国大会大阪大会 口頭発表 内山智枝子「科学的な探究活動における学習評価の検討 - 『主体的に学習に取り組む態度』を育む3年間とその記録-」日本児童教育振興財団 第59回2023年度実践!わたしの教育記録 入選	日本生物教育会第77回全国大会(近畿大学 2023.8.9-10) 風越学園授業視察(2024.3.5)
小林 則彦	①地学教育に関する有効な実習・実験授業・実験器機の開発	2023年度 埼玉地学研究大会「コリオリの力実験器の開発」ポスター発表, (寄居城北高校, 2023.12.11) 「コリオリの力を体感する」演示実験資料集(埼玉県地学研究委員会) -24-	日本地球惑星科学連合 2023年大会(幕張メッセ, 2023.5.21) 地球惑星科学教育研修「多摩川河床の化石からゾウのいた時代を探る」(多摩川・東京都市大学, 2023.8.11) 地球惑星科学教育研修「海岸の砂つぶから地球を読むー湘南の砂と世界の砂から地殻の進化を学ぶ」(湘南海岸・東京都市大学, 2023.8.13) 野外巡検研修会「浅間山周辺の火山地形と沼田・片品地域の河岸段丘」(浅間山・沼田・片品, 2023.8.22-23) 2023年度 気象教育セミナー(みなと科学館, 2024.1.7)
	②教科書に掲載される用語や数値に関する課題についての研究		日本地球惑星科学連合教育課程小委員会研究集会「高校『地学基礎』教科書における用語に関する研究集会ー必ず学ぶべき用語等の統一に向けてー」【司会】(2023.10.1, 駒場東邦高校)

保健体育科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
岩田 大輝	①保健授業実践の向上	・「デジタルデバイスとの付き合い方を見直す」, 46-49, 体育科教育 2月号, 大修館書店	・保健授業研究会への参加 (4/21, 5/26, 6/29, 7/20, 10/25, 11/16, 2/29)
	②生徒の学力と生活習慣・体力の関係性の研究	・「コロナ禍における中学1年生の生活習慣の変化～HQCシートを活用して～」, 本校論集第63集	
合田 浩二	①姿勢の記録と分析方法の教材化	日本体育・スポーツ・健康学会	
	②体育実技における適正な目標設定		
	③睡眠・食事・運動と体温の変動・行動意欲との関係		
登坂 太樹	①日本剣道形の成立背景の研究		
	②剣道授業における生徒アンケートのテキストマイニングを用いた分析		
山合 洋人	①保健授業評価尺度の開発	・「保健授業評価尺度の状況分析と課題」, 保健科教育研究 8, 65-73	・第8回保健科教育学会研究大会への参加 (12/17)
	②保健授業実践の開発・向上	・『学校におけるメンタルヘルス教育の進め方 (共著)』, 119-124, 大修館書店	・保健授業研究会への参加 (4/21, 5/26, 6/29, 7/20, 10/25, 11/16, 2/29)
横尾 智治	①保健体育科授業実践の向上	・2023 (令和5) 年度『特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業』研究報告書	・授業参与観察 (9/5, 9/14, 9/21, 9/28, 10/5, 10/12, 10/19, 10/26)
	②中学・高校サッカー部の運動能力発達		・JFA フィジカルフィットネスリフレッシュ研修会「U-18, U-15年代の選手のための筋力トレーニング」(4/1) ・【テクニカルレポート】FIFAワールドカップカタール2022 (6/7)

養護

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
早貸千代子	養護教諭が行う保健授業・道徳教育	中2道徳「メンタルヘルスリテラシー」「普通って何?」、高1保健「いのち・奇跡」	2023年度 授業にて実践
	スクールカウンセラーと行う相談室訪問とボードゲーム実践	中1道徳「スクールカウンセラー紹介と相談室訪問」、「ボードゲーム体験」学期に1回実施	2023.7.7 中1道徳にて実践 2023.7.21、2023.12.22 図書スペースにて実践

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
早貸千代子	障害から考えるとともにいきる (共生) 社会	課題研究「ともにいきる (障害理解)」授業実践 (高校2年対象) つくばっこの会同好会活動、筑波大学学校教育局三浦海岸交流事業、筑波大学学校教育局共生シンポジウム	2023. 7. 10 筑波大学附属聴覚特別支援学校 2023. 10. 22 筑波大学附属久里浜特別支援学校 2023. 12. 10 筑波大学附属中・高等学校桐蔭会館 2023. 12. 11、2024. 1. 20 筑波大学附属大塚特別支援学校 2023. 1. 27 筑波大学附属視覚特別支援学校 2024. 2. 14 目黒区立駒場小学校にて授業 2024. 3. 8 筑波大学サイバニクス研究センター (予定)
	教育実習事前指導における学校保健の必要性と課題	芝浦工業大学教育実習事前指導 大東文化大学教育実習事前指導	2023. 4. 14 芝浦工業大学、 2023. 6. 29 大東文化大学
亀村ひかり	食の安全について		
	養護教諭が行う道徳教育について		
	中学生徒会活動について		

技芸科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
植村 徹	成年年齢 18 歳化に即した消費者教育・金融教育	科研費基盤研究への研究協力 (20K02777, 『現職教員と連携した「成年教育」教材作成プログラム』, 研究代表者: 藤井剛(明治大学)) 以下の実践事例を担当・発表 ・家庭科での「消費者すごろく」実践事例 ・「年表ポートフォリオ」一年表形式で人生を見通し、そこに学習成果を記録するー	「18 歳成年」教育教材開発 科研プロジェクト研究発表会, 明治大学リバティタワー(2023. 11. 19)
		高2 授業「中学生向けに消費者被害防止のビデオ教材をつくろう」の実践	

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
川人 武	デザインによる探究の学びを実現する題材の研究		
	作品制作における主題の生成 (題材開発及び制作)	作品「遠い庭」アクリル・キャンバス F150 (227.3×181.8cm) 第76回二紀展 国立新美術館 (2023.10.19-10.31) 作品「Light」アクリル・キャンバス F30号 (91.0×727.cm) 春季二紀展 東京都美術館 (2024.3.24-3.31)	
町田 健児	中高生の男声発声指導	2023『筑波大学附属駒場論集』(第63集)	
	Concert de Soleil	フランス歌曲、ドイツ歌曲リサイタル	2023年7月30日14:00～サロン・テッセラ
	合唱同好会第1回定期演奏会	指導、指揮	2023年12月26日18:00～ルーテル市ヶ谷
渡邊 隆昌	①中学校技術科教育の本質特性と教育理念	全日本中学校技術・家庭科研究会「理論と実践(第62号)」編集委員	・国立教育政策研究所 令和5年度教育改革国際シンポジウム(2024.3.9.文部科学省)
	②高等学校情報科と中学校技術科における情報領域の系統性		・日本情報科教育学会第15回フォーラム(2023.12.24.オンライン)
	③駒場水田における水田稲作学習の指導と教育的意義		

英語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
多尾奈央子			
秋元 佐恵	①英語でグラフ表現：語彙と効果的構成	2023.5.21 英語授業研究学会にて発表	
	②短編小説の魅力：高校授業での指導法研究	2023『筑波大学附属駒場論集』(第63集)	
	③認知言語学と学校英文法		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
山田 忠弘	①新学習指導要領教科書による指導法の研究	2023『筑波大学附属駒場論集』(第63集)	
	②短編小説を題材とする長文問題作成の研究		
	③中学英語での洋楽使用について		
須田 智之	①映画を用いての英語授業指導	2023『筑波大学附属駒場論集』(第63集)	
	②英語での論理・表現力の育成：朗読・ディベートを用いて		
	③効果的な Team Teaching 指導の在り方		狛江高等学校英語科教員研修会 (2023. 8. 24)
阪田 卓洋	即興的スピーキング活動の効果	・科研費 (23H04985) 『英語授業における繰り返しの効果 スピーキング活動に焦点を当てて』 ・阪田卓洋 (2023) 「繰り返しの即興的スピーキング活動の実施によって高校生の発話はどう変化するか」『関東甲信越英語教育学会誌 (KATE Journal)』第37号, 掲載予定	全英連全国大会 (2023. 11. 24-25)
	学校英文法について	阪田卓洋 (2023) 「Advanced Learners への現在完了形の指導について」『言語教育エキスポ 2023 Proceedings』掲載予定	
松尾真太郎	①「全国学力・学習状況調査」中学校英語テストの無解答率と生徒及び学校質問紙調査回答との関係	関東甲信越英語教育学会誌 KATE Journal (2023, vol. 37)	
	②英語問題の無解答と英語の学習意欲や授業理解度、英語科指導法等との関係	全国英語教育学会 第48回香川研究大会	
	③思考力、判断力、表現力が求められる問題の困難度の分析	全国英語教育学会 第48回香川研究大会	